



大森二中だより

令和2年度 大森二中の合言葉「思いやり」

令和2年12月臨時号
大森第二中学校
校長 成清敏治
TEL 3762-6456

「節目」を大事に新たな自分自身を！

明日から11日間の短い冬休みですが、大事な期間でもあります。人間はいろんな節目をつくって時を大事にしてきました。宇宙の動きは変わりません。地球は規則正しく自転・公転するため、太陽は昇っては沈み、1年かけて太陽の周りを1周します。宇宙は毎日同じことの繰り返しですが、人間は年末・正月という節目をつくり、1年を振り返り、次の1年を新たにスタートする、という意識を変えるための暦(いわゆるカレンダー)を作り出しました。自動的に歳が改まり、清らかな気持ちで1月1日を迎えることができます。

この大事な節目にどのような決意をするか、とても大事なことだと思います。初詣に行く人もいるかもしれませんが。神や仏に運を任せる儀式的なものを否定はしませんが、やはり「自分はこの1年間をどう過ごすか」「何を目標にしてどうやって達成するか」を真剣に考える時ではないでしょうか。自身の内から溢れるエネルギーを基盤にして、決意・実践・結果のプロセスを充実させる、そんな正月にしてほしいと願います。

節目の「節」には、木の幹や茎から枝が出るところ、という意味があります。新しい枝が広がる、それは決意し努力した分、新しい自分自身の枝が伸びていくことを意味しているように思われます。節目を大事にする人は、自分の可能性を伸ばしていける人とも、言い換えることができます。ぜひ、家族と一緒に、節目を大事にして年末年始を過ごしてください。

最後にこの1年、先生方や職員の皆さん、事務、用務、給食の皆さんの努力、そして生徒の皆さんの頑張りがあって、大森二中の教育活動が大きな事故もなく、終わることができました。来年もさらに今年以上に良い年になるよう、互いに支え合いながら、思いやりを大事にしながら進んでいきましょう。

(12月25日 終業式)

【 保護者の皆さまへ 】

- 今年1年、大変にお世話になり、ありがとうございました。来年も何とぞよろしくお願ひいたします。コロナ禍で我慢を強いられる状況ではありますが、さらに教育活動の充実に努めてまいります。ご協力、ご支援をお願いいたします。
- 教員の働き方改革を推進しています。12月に行われました三者面談をもって、通知表所見といたします。3学期は年度末の所見を通知表に載せます。
- 新型コロナウイルス感染状況がどうなっていくのか予測ができませんが、来年度の1学期は通常の学校行事を現段階では考えています。修学旅行(現2年)については実施予定です。万が一、中止になった場合、キャンセル料が発生いたします。大田区の補填はないとの連絡もきています。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。